

日東電工グループは 皆様から信頼され成長し続ける 「100年企業」を目指します

日東電工グループは「新しい価値の創造」を経営理念に、オープン・フェア・ベストを行動の原点として、世界の従業員と共に、人々の暮らしと産業の未来に寄与する喜びを分かち合うべく日々の活動を続けています。

サブプライム・ショックを端緒とした世界金融危機は、2008年度後半、世界的な不況を誘発し、産業界および経済に深刻な打撃を与えました。その影響を受け、当社主要製品の液晶表示関連材料、電気・電子機器や自動車用材料は、売り上げ・利益とも前年同期を大きく下回る厳しい結果となりました。

2008年度、日東電工グループは創立90周年を迎えました。顧みるに、世界大戦が終わった1945年、

1973年のオイルショック、1991年からのバブル経済崩壊と、20～30年おきに直面してきた大きな「変化」をむしろ好機と捉え、新製品を創出することで着実な成長を遂げてまいりました。その意味で2008年度も「変化」と呼ぶに相応しい年でした。

日東電工グループは再び、この変化をチャンスに変え、皆様から信頼され成長し続ける「100年企業」を目指します。

日東電工グループの事業活動、そして、社会・環境に調和した持続的な発展にご期待ください。

経営理念

新しい価値の創造

日東電工グループはオープン・フェア・ベストを行動の原点として、新しい発想で人々の暮らしと産業の未来に貢献します。

- お客様に満足される新しい機能を持った製品やサービスをスピーディーに創造します
- 社員の自主性と独創性を尊重し、自由闊達にチャレンジできる職場環境を実現します
- 健全な事業活動を展開し、適切な情報開示とコミュニケーションにより株主の信頼に応えます
- 企業の社会的責任を常に念頭に置き、地球環境の向上と地域社会の発展に貢献します

行動基準

私たちは、オープン・フェア・ベストの精神に則り、日東電工グループの社員としての誇りと気概を持って誠実に行動します

1. 最高の品質とサービスをお客様に提供します
2. 安全を全てに優先します
3. 常にチャレンジ精神を持って行動します
4. 法と倫理に基づき良識に従って行動します
5. 地球環境の保護と省資源に貢献します



日東電工株式会社
取締役会長

竹本正道

日東電工株式会社
取締役社長
日東電工グループCEO兼COO兼CTO

押柴幸雄